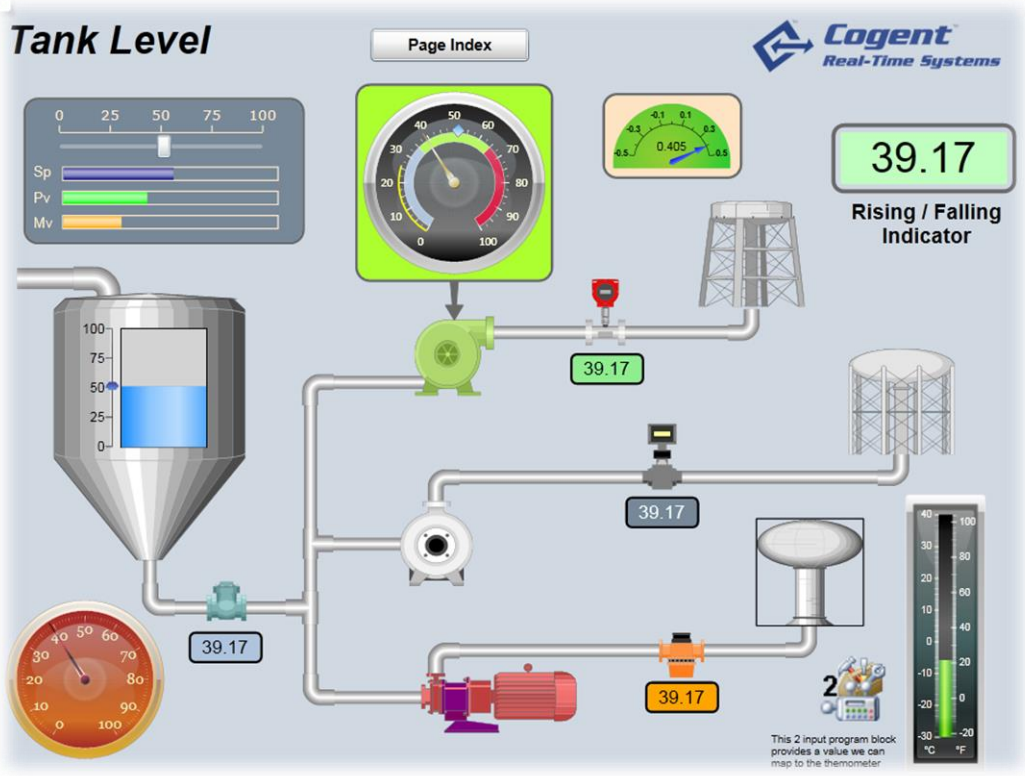
ＨＭＩ 作成ガイド

サ ン プ ル デ モ の 作 り 方

『 Tank Level 』編

Rev 1.01



ドキュメントNo.：S021603-001-101

作成日：2016/10/27

目次

1．はじめに 2

1.1．本書の目的 2

1.2．本書の使い方 2

1.3．対象者 2

2．サンプルデモ画面の作り方 3

2.1．サンプルデモ画面の構成を確認する 3

2.2．コントロール・パーツのプロパティ設定を確認する 4

2.3．シミュレーション・データの起動 5

3．サンプルデモ：『Tank Level』の作成 6

3.1．使用されているコントロール・パーツ 6

3.2．コントロール・パーツのプロパティ設定 7

4．参考資料 28

はじめに

1.1. 本書の目的

本解説書は、Cogent社が提供するCogent DataHubのWebベースのHMI（Human Machine Interface）作成機能である、WebViewで作成されたサンプルデモ画面の作成方法を解説した、サンプルデモ画面解説書です。

サンプル画面を作成することで、コントロール・パーツの特性やプロパティ設定方法、簡単なScriptを学習することが可能です。

1.2. 本書の使い方

サンプルデモは、Cogent DataHub評価版をインストールした際に一緒にインストールされます。

本書を見ながらサンプルデモ画面を作成されるものよいのですが、学習したいサンプルデモ画面を開き、デザインモードでコントロール・パーツのプロパティ設定を確認しながら、新規作成された方が早くプロパティ設定に慣れることが可能です。

本書は、サンプルデモのプロパティ設定だけではなく、コントロール・パーツの特徴やプロパティの意味なども記載しておりますので、設定の確認や設定意味の確認にご使用いただければ幸いです。

1.3. 対象者

この資料の対象者は、DataHub WebView の基本操作やコントロール・パーツへのバインディング方法、シンボルの設定方法等を習得された方が対象です。はじめて DataHub WebView を学習される方は、『Cogent™ DataHub® 入門ガイド』（以下『HMI 作成ガイド』と記載します）から始められることをお勧め致します。

『Cogent™ DataHub® 入門ガイド』ダウンロードページ
http://nic-jp.co.jp/products/download/manual/Cogent_DataHub_Introductory_Guide.pdf

2．サンプルデモ画面の作り方

2.1．サンプルデモ画面の構成を確認する

WebView で画面を作成するには、コントロール・パーツをコントロール・アイコンから選択し、クリック、ドラッグで配置、サイズ変更し、パーツ１つ１つを配置しながら画面を作成します。

デモサンプル画面は、デザインモードにすることで画面を構成するコントロール・パーツの種類やプロパティの設定を確認することが出来ます。確認したいコントロール・パーツを選択し、Properties を選択して下さい。

Control：コントロール・パーツの種類が確認できます。

いくつかのパーツがグループ化されている場合、Group と表示されます。

各コントロール・パーツの設定を確認する場合は、グループを解除します。

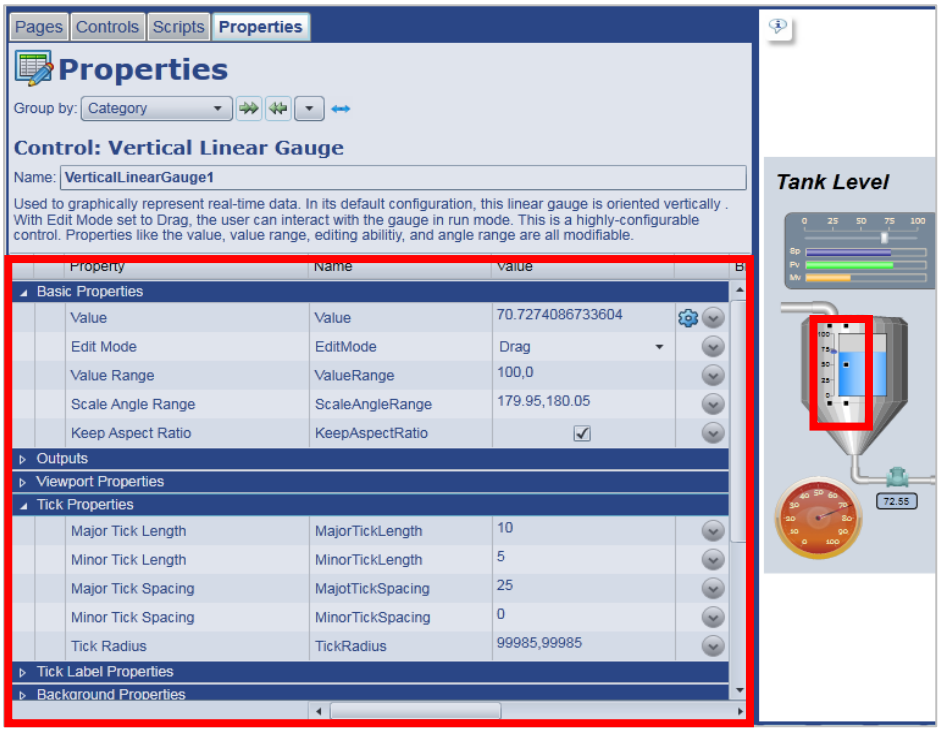
※デモサンプル画面は、パーツの位置やプロパティ値を変更されても保存を許可しておりませんので、画面を変更されても再読み込みすることで元の設定に戻すことができます。

Name：選択されたパーツの名前です。画面の中では固有の名前になります。

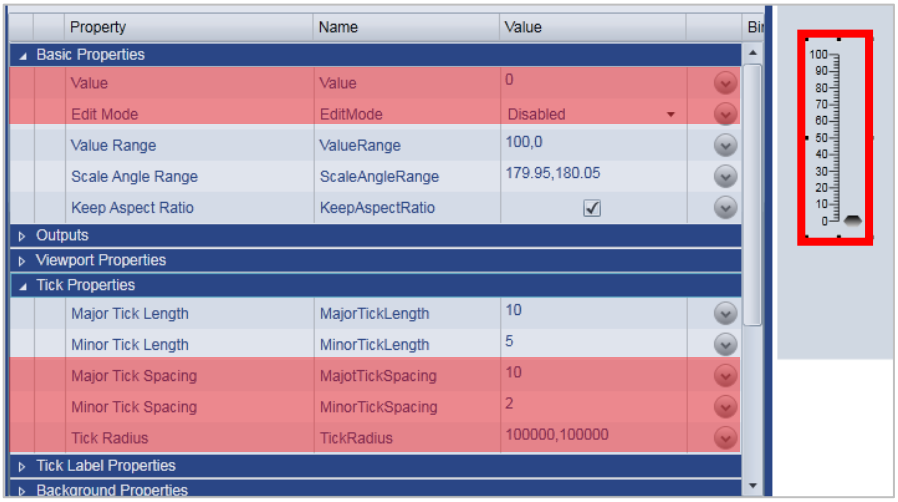
2.2. コントロール・パーツのプロパティ設定を確認する

コントロール・パーツは、プロパティを設定することで色やサイズの変更、回転や点滅させることが出来ます。また、データポイントやコントロール・パーツのプロパティの値、状態をバインディングすることができます。

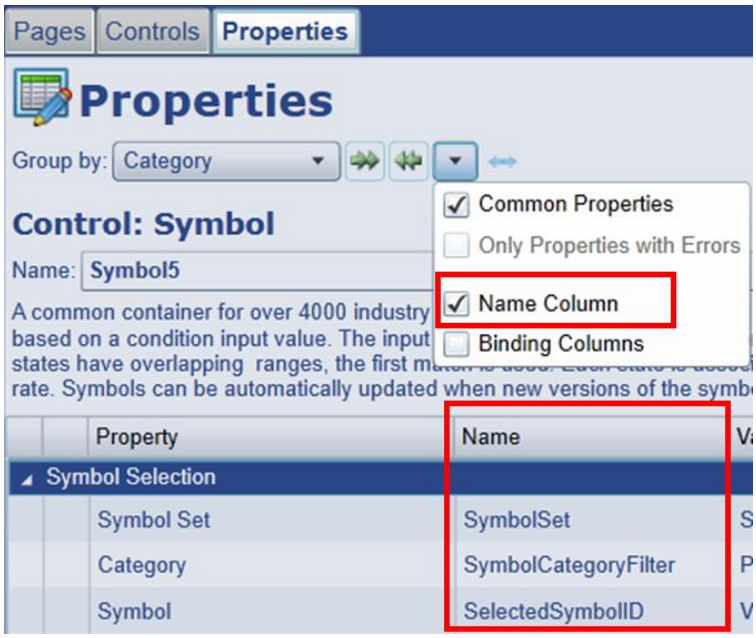
確認したいコントロール・パーツをクリックし、Properties で設定を確認します。



新しいコントロール・パーツを追加し、設定値の違いを比較するとわかり易いです。



前準備として、Name Column にチェックを入れ、Name Column を表示しておきます。



2.3. シミュレーション・データの起動

このサンプルデモでは、評価用のシミュレーション・データを使用します。

DataHubを起動させた後、ダブルクリックで起動させて下さい。

3．サンプルデモ：『Tank Level』の作成

このサンプルデモは、「タンク内容量の危険検知」をイメージした画面です。

左上のスライダーコントロールで設定値を操作し、真ん中にある緑のクールポンプは危険数値になると赤に変わり、点滅してオペレータに危険を知らせます。

DataHub WebView は、現場でのデータをリアルタイムに反映し、同時に画面からもデータ操作をするというシナリオのページ作成において力を発揮します。

3.1. 使用されているコントロール・パーツ

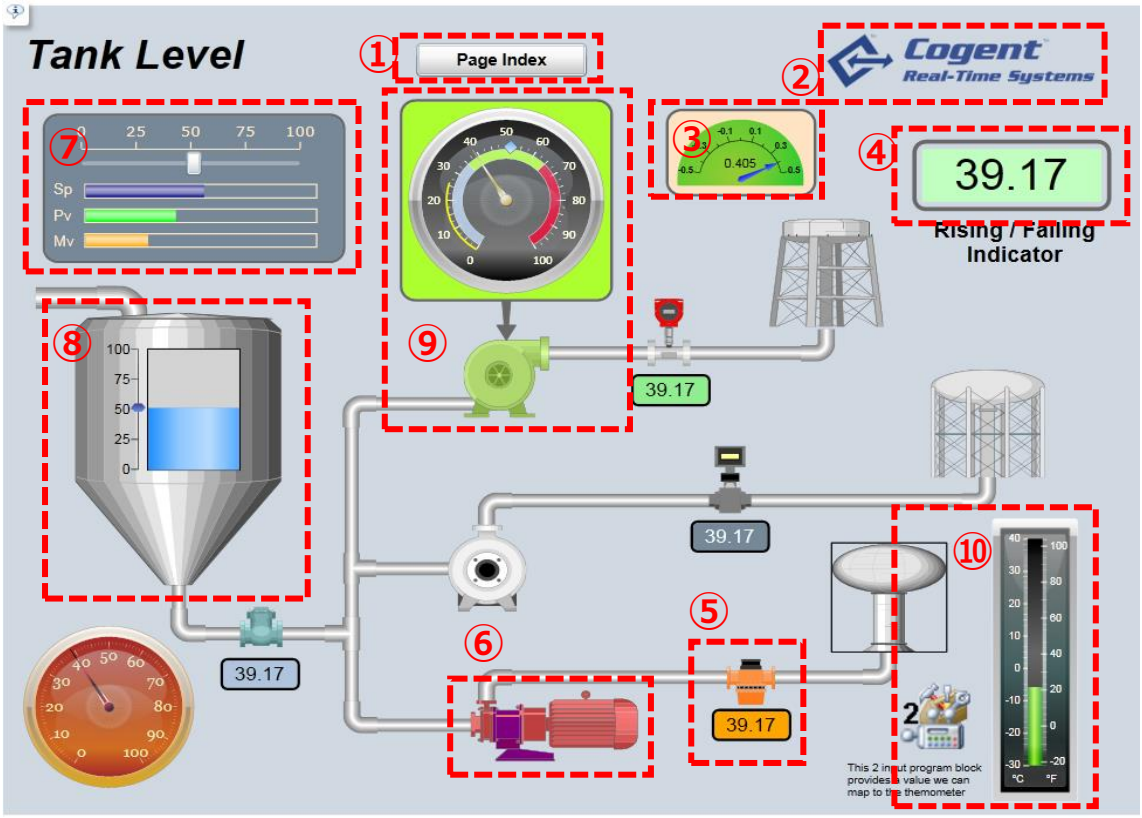
この『Tank Level』では、これだけのコントロール・パーツが使用されています。

1	A	**Text Label** **文字、数値、データポイントを表示**	2		**Rising/Falling Indicator** **値の上昇、降下傾向を数値とラベルの色で表示**

3		Hyperlink Button 指定の URL へアクセス	4		Image 指定の画像を表示
5		Simple Rectangle 四角の図形	6		Simple Path ２次元図形のジオメトリ作成
7		Slider スライダーによる値のインプット	8		Vertical Linear Gauge 値の増減を垂直線状に表示
9		Progress Bar 値の増減を表示	10		Semicircular Gauge 値の増減を表示
11		Three Indicator Radial Gauge ３つの値の増減を表示	12		Simple Radial Gauge 値の増減を表示
13		Thermometer 温度・湿度計	14		Symbol 4000 種以上のオブジェクト・パーツ
15		Two-Input Calculator ２つの値を入力し、計算結果を出力			

3.2．コントロール・パーツのプロパティ設定

下記、グループ分けされたコントロール・パーツのプロパティ設定を解説します。



① Hyperlink Button の設定

Hyperlink Button クリックにより指定ページ、URL へアクセスします。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Hyperlink Button	HyperlinkButton2

コントロール・パーツの設定

Hyperlink Button

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Text	Page Index	表示したい文字を直接入力 ここでは、Page Index
	PageUri	Cogent/StartPage	保存されている WebView ページを選択し、アクセスします。
	HttpUrl	指定 HttpURL を入力	指定 URL へアクセスします。 UseHttpUrl にチェックが必要
	UseHttpUrl	レ（チェック）	ここにチェックを入れると、 HttpUrl へのアクセスが優先されます。

※コントロール・パーツの設定表の黄色の箇所は、今回のサンプルデモの設定には関係ありませんが、知っておくと使用用途が広がります。

② Image の設定

Image にオリジナルの画像を表示させます。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Image	Image2

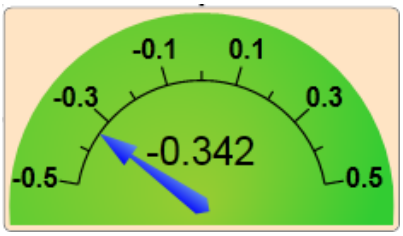
コントロール・パーツの設定

Image

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	ImageURI	リストから選択 Images/Cogent/Logos/100416_Cogent_logo1.png	オリジナル画像をリストから選択することで表示します。 ※オリジナル画像のリストへの追加方法は、『HMI 作成ガイド』のオリジナルバックグラウンドイメージの挿入を参照して下さい。

③ Semicircular Gauge の設定

Semicircular Gauge のデザイン設定



使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Semicircular Gauge	SemicircularGauge1

コントロール・パーツの設定

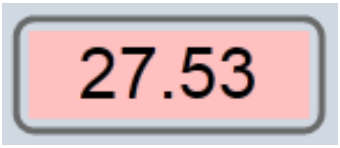
SemicircularGauge

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Value	現状	データポイントをバインド DataSim:Sine
	ValueRenge	0.5,-0.5	値の範囲（最小値,最大値）
Tick Properties	MajorTickLength	10	主目盛りの長さ
	MinorTickLength	5	補助目盛りの長さ
	MajorTickSpacing	0.2	主目盛りの間隔
	MinorTickSpacing	0.1	補助目盛りの間隔
Tick Label Properties	LabelOrientation	Horizontal	目盛りラベルの向き
	LabelPosition	Outside	目盛りラベルの位置
	LabelFormat	0.0	目盛りラベルのフォーマット
	LabelStyle	Normal	目盛りラベルの文字スタイル
	LabelWeight	Bold	目盛りラベルの文字の太さ
	LabelSize	14	目盛りラベルの文字サイズ
	LabelFont	Arial	目盛りラベルの文字の書体
	LabelColot	Black	目盛りラベルの文字の色
Background Properties	GradientColor1	YellowGreen	目盛りと針のバックグラウンドの色をデザイン設定
	GradientColor2	LimeGreen	目盛りと針のバックグラウンドの色をデザイン設定
Needle Properties	NeedleShape		針の形状
	NeedleFill1	CornflowerBlue	針の色をデザイン設定
	NeedleFill2	Blue	針の色をデザイン設定
Floating Text Properties	TextVisibility	Visible	Visible：表示する Collapsed：表示しない

	TextStaticText	現状	SemicircularGauge1 の Value を Simple バインディング @Value
	TextNumberFormat	0.000	Floating Text のフォーマット設定
	TextFontSize	20	Floating Text のサイズ
	TextMargin	0,-55,0,0	Floating Text の位置
Common Properties:Background,Border and Margin	BackgroundBrush	Bisque	バックブランドの色
	BorderBrush	DimGray	バックグランドの縁取りの色
	BorderTickness	2,2,2,2	バックグランドの縁取りの太さ
	BorderCornerRadius	10,10,10,10	バックグランドの縁取りのコーナーの半径
	ContentMargin	6,6,6,6	余白の設定

④ Rising/Falling Indicator の設定

Rising/Falling Indicator の設定方法を記載します。



使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Rising/Falling Indicator	Rising/FallingIndicator1

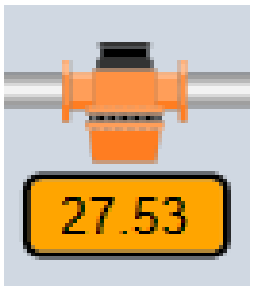
コントロール・パーツの設定

Rising/Falling Indicator

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Input	現状	データポイントをバインド DataPid:PID1.Pv
	FormatString	0.00	フォーマット設定
	Text	現状	出力データ
	CurrentState	現状	Rising（上昇）または Falling（下降）状態表示
Color Variation	RisingBackground	#FFC0FFC0	Rising（上昇）傾向時のバックグランドの色
	FallingBackground	#FFFFC0C0	Filling（下降）傾向時のバックグランドの色
	SteadyBackground	Withe	価に変化がない状態時のバックグランドの色
	TransitionTime	00:00:00.2500000	上昇･下降傾向へ状態が変化する間隔 250ms
	SteadyTime	0.5	Steady 状態へと変化する間隔 0.5 秒
Font and Alignment	FontSize	32	フォントのサイズ
	HorizontaAlignment	Center	フォントの水平軸上の位置 Center、Left、Right
	VerticalAlignment	Center	フォントの垂直軸上の位置 Top、Center、Bottom、Stretch
Common Properties:Backgroun	BackgroundBrush	Transparent（無色）	外側バックブランドの色

d,Border and Margin	BorderBrush	DimGray	外側バックグランドの縁取りの色
	BorderThickness	3,3,3,3	外側バックグランドの縁取りの太さ
	BorderCornerRadius	8,8,8,8	外側バックグランドの縁取りのコーナーの半径
	InnerBorderBrush	Transparent	内側バックブランドの色
	InnerBorderThickness	0,0,0,0	内側バックグランドの縁取りの太さ
	InnerBorderCornerRadius	0,0,0,0	内側バックグランドの縁取りのコーナーの半径
	ContentMargin	4,4,4,4	余白の設定

⑤ Symbol と TextLabel の設定



Symbol と TextLabel を使用して、メータとメータの値を表示するイメージの作成方法を記載します。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Symbol	Symbol3
2	Text Label	TextLabel6

コントロール・パーツの設定

Symbol

Property	Name (Column)	Value	説明
Symbol Selection	SymbolSet	Symbol Factory	シンボルセット名
	SymbolCategoryFilter	Flow Meters	カテゴリー（分類）
	SelectedSymbolID	Flowmeter6	シンボル名
	SymbolID	1132585127	シンボルの ID
Aesthetics	AccentColor1	Silver	シンボルのアクセントの色
	ConditionColorOpacity	0.5	シンボル基の色の不透明度 （不透明）0～1（透明）

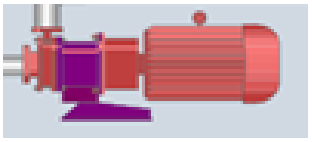
Text Label

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Input	現状	データポイントをバインディング DataPid:PID1.Pv
	FormatString	0.00	フォーマット設定
	Text	現状	出力データ
Font and Alignment	HrizontalAlignment	Center	フォントの表示位置
Common Properties:Background,Border and Margin	BackgroundBrush	Orange	外側バックブランドの色
	BorderBrush	Black	外側バックグランドの縁取りの色
	BorderThickness	2,2,2,2	外側バックグランドの縁取りの太さ
	BorderCornerRadius	4,4,4,4	外側バックグランドの縁取りのコーナーの半径
	InnerBorderBrush	Transparent	内側バックブランドの色

	InnerBorderThickness	0,0,0,0	内側バックグランドの縁取りの太さ
	InnerBorderCornerRadius	0,0,0,0	内側バックグランドの縁取りのコーナーの半径
	ContentMargin	2,2,2,2	余白の設定

⑥ Symbol の向きと色の設定

Symbol の向きと色の設定方法を記載します。



使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Symbol	Symbol1

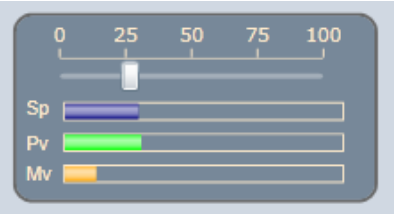
コントロール・パーツの設定

Symbol

Property	Name (Column)	Value	説明
Symbol Selection	SymbolSet	Symbol Factory	シンボルセット名
	SymbolCategoryFilter	Pumps	シンボルのカテゴリー（分類）
	SelectedSymbolID	Horizontal pump6	シンボル名
	SymbolID	318240838	シンボルの ID
Advanced Configuration:Condition Color and Text	UseConditionColorOverride	レ（チェック）	チェック：Condition Color を優先 チェックなし：State の Color を優先
	ConditionColorOverride	Red	Condition Color を設定
	UseConditionTextOverride	チェックなし	チェック：Condition Text を優先 チェックなし：State の Text を優先
	ConditionTextOverride	Normal	ConditionText を設定
Advanced Configuration:Blink	UseBlinkOverride	チェックなし	チェック：Blink を優先 チェックなし:State の IsBlinking を優先
	IsBlinkingOverride	チェックなし	チェック：点滅させる
Common Properties:Content Visibility and Appearance	ContentXAxisFlip	チェックなし	チェック：X 軸を中心に反転
	ContentYAxisFlip	レ（チェック）	チェック：Y 軸を中心に反転

※コントロール・パーツの設定表の黄色の箇所は、今回のサンプルデモの設定には関係ありませんが、知っておくと使用用途が広がります。

⑦ Slider を使用した制御イメージの作り方



スライダーとデータポイントを連携させて、所望の値を制御する方法を記載します。

ここでは、Sp の値をスライダーで制御します。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Slider	Slider1
2	Text Label	TextLabel1
3	Text Label	TextLabel2
4	Text Label	TextLabel3
5	Progress Bar	ProgressBar2
6	Progress Bar	ProgressBar3
7	Progress Bar	ProgressBar4
8	Simple Rectangle	SimpleRectangle1

コントロール・パーツの設定

Slider

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Value	現状	データポイントをバインディング DataPid:PID1.Sp
	Minimum	0	スライダー入力範囲（最少）
	Maximum	100	スライダー入力範囲（最大）
	IsEnable	レ（チェック）	スライダーを有効にする チェックなし：無効
Tick and Labels	MajorTickFrequency	25	主目盛りの間隔
	MinorTickFrequency	5	補助目盛りの間隔
Colors	TextBrush	BlanchedAlmond	スライダーのテキストの色
	AxisStroke	BlanchedAlmond	スライダーの調整軸の色

Text Labele1,2,3

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Input	現状	値を直接入力

			Sp、Pv、Mv
Color Properties	TextColor	BlanchedAlmond	テキストの色
Font and Alignment	FontSize	10.9435615539551	フォントのサイズ
	HorizontaAlignment	Center	フォントの水平軸上の位置 Center、Left、Right
	VerticalAlignment	Center	フォントの垂直軸上の位置 Top、Center、Bottom、Stretch

Progress Bar2,3,4

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Orientation	Horizontal	方向を設定 Horizontal：水平 Vertical：垂直 Radial：放射状
	Value	現状	データポイントをバインディング DataPid:PID1.Sp 他
	Minimum	0	プログレスバーの入力範囲（最少）
	Maximum	100	プログレスバーの入力範囲（最大）
	IndicatorFill	Navy 他	値を満たす色
Indicator	GradiendStart	1,0	表示器のグラデーション（デザイン）
	GradiendEnd	0,1	表示器のグラデーション（デザイン）
Common Prooerties:Border and Margin	BorderBrush	BlanchedAlmond	外側バックグランドの縁取りの色
	BorderThickness	1,1,1,1	外側バックグランドの縁取りの太さ
Common Properties:Content Visibility and Appearance	VisibleInRunMode	レ（チェック）	チェック：実行モードで表示 チェックなし：実行モードで非表示

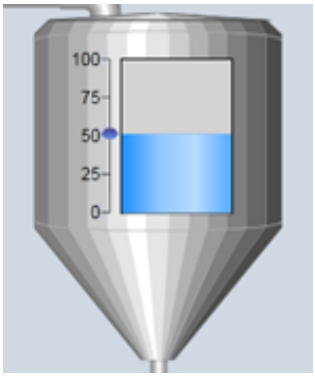
Simple Rectangle

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Fill	LightSlateGray	塗りつぶす色
	StrokeColor	Black	線の色
	StrokeThickness	0	線の太さ
	CornerRadiusX	10	角の X 軸半径

	CornerRadiusY	10	角の Y 軸半径
Common Properties:Background,Border and Margin	BackgroundBrush	LightSlateGray	外側バックブランドの色
	BorderBrush	DimGray	外側バックグランドの縁取りの色
	BorderThickness	2,2,2,2	外側バックグランドの縁取りの太さ
	BorderCornerRadius	10,10,10,10	バックグランドの縁取りのコーナーの半径
Common Properties:Content Visibility and Appearance	VisibleInRunMode	レ（チェック）	チェック：実行モードで表示 チェックなし：実行モードで非表示

⑧ タンク水位表示イメージ作成

シンボルとプログレスバーとを使用してタンク水位の変化イメージの作成方法を記載します。



使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Symbol	Symbol4
2	Progress Bar	ProgressBar1
3	Vertical Linear Gauge	VerticalLinearGauge1

コントロール・パーツの設定

Symbol

Property	Name (Column)	Value	説明
Symbol Selection	SymboleSet	Symbol Factory	シンボルセット名
	SymbolCategoryFilter	Tanks	カテゴリー（分類）
	SelectedSymbolID	Tank4	シンボル名
	SymbolID	1910091724	シンボルの ID

Progress Bar

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Orientation	Vertical	方向を設定 Horizontal：水平 Vertical：垂直 Radial：放射状
	Value	現状	水位のデータポイントをバインディング DataPid:PID1.Sp
	Minimum	0	プログレスバーの表示範囲（最少）
	Maximum	100	プログレスバーの表示範囲（最大）
	IndicatorFill	DodgerBule	値を満たす色
Common Properties:Border and Margin	BackgroundBrush	LightGray	バックグランドの色
	BorderBrush	Black	外側バックグランドの縁取りの色
	BorderThickness	1,1,1,1	外側バックグランドの縁取りの太さ

Common Properties:Content Visibility and Appearance	VisibleInRunMode	レ（チェック）	チェック：実行モードで表示 チェックなし：実行モードで非表示

Vertical Linear Gauge

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	Value	現状	データポイントをバインディング DataPid:PID1.Sp
	EditMode	Drag	実行モード時の値の変更方法 Disabled：変更を無効にする Drag：針をクリックドラッグで値を変更 Click：クリックで値を変更
	ValueRange	100,0	プログレスバーの稼動範囲（最少）
Tick Properties	MajorTickLength	10	主目盛りの長さ
	MinorTickLength	5	補助目盛りの長さ
	MajorTickSpacing	25	主目盛りの間隔
	MinorTickSpacing	0	補助目盛りの間隔
	TickRadius	99985,99985	メモリ範囲
Tick Label Properties	LabelOrientation	Horizontal	ラベルの向き Horizontal：水平
	LabelPosition	Outside	ラベルの位置 Inside：内側、Outside：外側
Needle Properties	NeedleShape		針の設計値
	NeedleFill1	DarkSlateBlue	針のデザイン色
	NeedleFill2	ComflowerBlue	針のデザイン色
Common Properties:Content Visibility and Appearance	VisibleInRunMode	レ（チェック）	チェック：実行モードで表示 チェックなし：実行モードで非表示

⑨ データポイントの値とコントロール・パーツの連携

ポンプデータ（データポイント）の値によりポンプ（Symbol）の色や点滅などの動作を設定する方法を記載します。

①Three Indicator Radial Gauge を設定します。

②Symbol のステータス・プロパティで判定の閾値、ステータス毎の色や点滅などの設定をします。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Three Indicator Radial Gauge	ThreeIndicatorRadialGauge1
2	Symbol	Symbol8
3	Simple Path	SimplePath2

コントロール・パーツの設定

Three Indicator Radial Gauge

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	NeedleValue	現状	DataPid:PID1.Pv
	MarkerValue	現状	DataPid:PID1.Sp
	RadiaBarValue	現状	DataPid:PID1.Mv
	MinimumValue	0	ゲージの最小目盛り
	MaximumValue	100	ゲージの最大目盛り
Indicator Visibility and Interactivity	ShowNeedle	レ（チェック）	チェック：針を表示
	ShowMarker	レ（チェック）	チェック：Marker を表示
	ShowRadialBar	レ（チェック）	チェック：RadialBar を表示
	ShowRangeList	レ（チェック）	チェック：RangeList を表示
	IsMarkerInteractive	レ（チェック）	チェック：Marker を相互に作用させる
Indicator Colors and Other Properties	NeedleColor1	#FFC59E29	針の色
	NeedleColor2	White	針の色
	MarkerHeight	0.15	マーカーの高さ
	MarkerColor	DodgerBlue	マーカーの色
	MarkerBorderBrush	Black	マーカーのバックグランドの色
	MarkerLocation	OverOutside	マーカーの位置

	RadialBarBackground	Yellow	RadialBar の色
	RadialBarEmptyFill	Transparent	RadialBar の色
Outputs	NeedleStateColor	現状	針が示している State Color
Range List	LowToNormal	35	Low と Normal の閾値 35 >= Low
	NormalToHigh	65	Normal と High の閾値 65 > Normal > Low 65(High) > Normal > 35(Low)
	RangeLowStartThickness	0.1	Low、Normal、High の範囲リストの太さ
	RangeLowBackground	LightSteelBlue	Low 範囲のバックグランドの色
	RangeNormalBackground	GreenYellow	Normal 範囲のバックグランドの色
	RangeHighBackground	Crimson	High 範囲のバックグランドの色
	RangeIndicatorBorder	White	範囲表示の縁取りの色
Gauge Background			ゲージの色をデザイン
Scale	ScaleRadius	0.65	目盛りの半径（円の大きさ）
Scale Font	ScaleLabelForeground	LightYellow	目盛りラベルのフォント色
	ScaleLabelFontFamily	Calibri	目盛りラベルのフォント指定
	ScaleLabelFontSize	26	目盛りラベルのフォントサイズ
Common Properties:Background,Border and Margin	BackgroundBrush	現状	バックグランドの色 シンプルバインディング @NeedleStateColor
	BorderBrush	DimGray	バックグランドの縁取りの色
	BorderThicness	2,2,2,2	バックグランドの縁取りの太さ
	BorderCornerRadius	10,10,10,10	バックグランドの縁取りの半径
	ContentMargin	4,4,4,4	コーナーの余白の幅

Symbol

Property	Name (Column)	Value	説明
Symbol Selection	SymboleSet	Symbol Factory	シンボルセット名
	SymbolCategoryFilter	Pumps	カテゴリー（分類）
	SelectedSymbolID	Cool pump	シンボル名
	SymbolID	26978524	シンボルの ID
Input	Condition	現状	シンプルバインディング

			ThreeIndicatorRadialGauge1@NeedleValue
	IsConditionBoolean	チェックなし	チェック：Condition のデータをブーリアン型で判定
State0	Value0	35	Input の値に対する State0 の閾値 35 >= State0
	Color0	現状	シンプルバインディング ThreeIndicatorRadialGauge1@RangeLowBackground
State1	Value1	65	Input の値に対する State1 の閾値 65 >= State1 > State0
	Color1	現状	シンプルバインディング ThreeIndicatorRadialGauge1@RangeNormalBackground
State2	Value2	100	Input の値に対する State2 の閾値 100 >= State2 > State1 > State0
	Color2	現状	シンプルバインディング ThreeIndicatorRadialGauge1@RangeHighBackground
	IsBlinking2	レ	チェック：シンボルを点滅させる
Aesthetics	AccentColor1	Silver	Color が設定されていない時の色
Common Properties:Conten Visibility and Appearance	VisibleInRunMode	レ（チェック）	チェック：実行モード時に画面に表示する
	UserRenderTransformForStaticRotation	レ（チェック）	チェック：
	ClipContent	レ（チェック）	チェック：境界線からはみ出た部分はカットする
	ContentXAxisFlip	チェックなし	チェック：X 軸を中心に反転
	ContentYAxisFlip	チャックなし	チェック：Y 軸を中心に反転

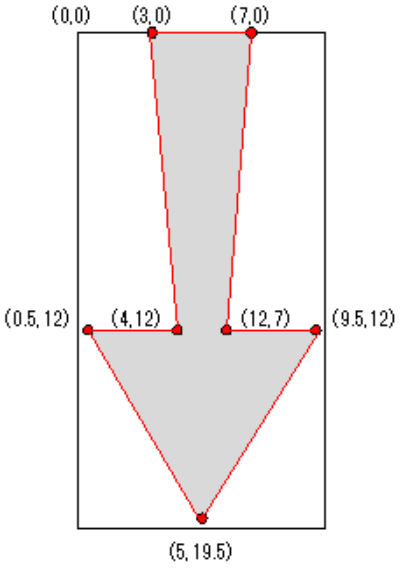
Simple Path

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	StaticFill	DimGray	色
	StrokeColor	DimGray	線の色

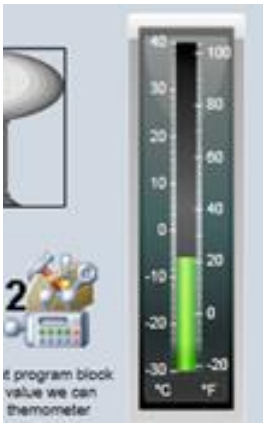
Path Definition	CanvasWidth	10	キャンバスの幅
	CanvasHeight	20	キャンバスの高さ
	PathData	M3,0L4,12L0.5,12L5,19.5L9.5,12L6,12L7,0z	図形データ
Line Properties	StrokeThickness	0.5	線の太さ
	StrokeLineJoin	Round	線の結合部分の種類を指定 Miter：角を形成 Bevel：斜角を形成 Round：丸く

Path Definition → PathData の図形データについて

左上を（0,0）とした座標軸上に点を指定して線で結び図形を描きます。



⑩ Two-Input Calculator の使い方



Two-Input Calculator を使用して、データポイントの値を計算する方法を記載します。

①Two-Input Calculator の Input（入力データ）を設定します。

②Two-Input Calculator の Output（出力データ）を Thermometer にバインドします。ここでは、Difference をバインドします。

使用されているコントロール・パーツ

	Control	Name
1	Two-Input Calculator	TwoInputCalculator1
2	Thermometer	Thermometer1

コントロール・パーツの設定

Two-Input Calculator

Property	Name (Column)	Value	説明
Input	Input1	現状 50（例）	値設定 DataPid:PID1.Pv
	Input2	45	値設定
Output	Sum	95	総数
	Difference	5	差異
	AbsolutieDifference	5	絶対値差分
	Product	2250	乗算
	Quotient	1.11111111111111	除算
	IntegerQuotient	1	除算の整数
	Modulo	5	剰余
	Minimum	45	Input の最小値
	Maximum	50	Input の最大値
	Log	1.02767792415035	Log v1 in base v2
	Power	2.8421709430404E +76	v1 raised to power v2
	Round	50	Round v1 to power v2
	LogicalAnd	True	論理積
	LogicalOr	True	論理輪

	LogicalXor	False	排他的論理和

Thermometer

Property	Name (Column)	Value	説明
Basic Properties	LeftValue	現状	シンプルバインディング TwoInputCalculator1@Difference
	CelsiusOrFahrenheit	Celsius	Celsius：摂氏 Fahrenheit：華氏
	LeftScaleTitle	℃	左目盛りのタイトル
	RightScaleTitle	° F	右目盛りのタイトル
Scale Properties (Advanced)	LeftMinimumValue	-30	左目盛りの最小値
	LeftMaxmumValue	40	左目盛りの最大値
	LeftScaleOffset	0	右目盛りのオフセット
	RightMinimumValue	-22	右目盛りの最小値
	RightMaxmumValue	104	右目盛りの最大値
	RightScaleOffset	2	右目盛りのオフセット
	LeftLabelFormat	{0:F0}	左ラベルフォーマット
Bar Properties			Bar のデザイン設定
Background Properties			バックグランドのデザイン設定
Font Properties	LeftScaleFontFamily	Arial	目盛り文字のフォーマット
	LeftScaleFontSize	14	目盛り文字のサイズ
	LeftScaleFontColor	White	目盛り文字の色

４．参考資料

Cogent DataHub入門ガイド（日本語）

http://nic-jp.co.jp/products/download/manual/Cogent_DataHub_Introductory_Guide.pdf

WebViewマニュアル（英文）

http://www.cogentdatahub.com/Docs/bookwv.html

DataHubビデオ（英語）

http://www.cogentdatahub.com/DataHub_Videos.html

DataHubビデオでは、コントロール・パーツの設定方法が多数掲載されています。

DataHub WebViewトレーニングビデオ

1．WebViewランモード概略説明（18：49）
2．デザインモードの基礎（29：05）
3．コントロールのプロパティバインディング（16：41）
4．共通プロパティの操作（27：59）
5．基本シンボルの動作説明（23：05）
6．シンボル InputとStatesの設定（15：57）
7．アドバンスコントロールの操作（18：54）

ビデオマニュアル日本語解説書（日本語）

DataHubビデオは英語ですが、ビデオマニュアル日本語解説書と一緒にご使用いただくことで理解を深めていただくことが可能です。

http://www.cogentdatahub.com/Download/PDF_Release/Cogent_DataHub_JP_Video_Guide.pdf

本書ガイドに関するお問い合わせ先

Cogent DataHub Application Center

info@datahub-ac.com